

ドリームちゅうおう

2

DREAM CHUOH
FEBRUARY 2024
No.313



今月号のCONTENTS

- 02 特集「わかば 作文・図画コンクール入賞作品が決定」
- 04 あぐりキッズスクール
- 05 次代を担う & 青壮年部・女性会の活動紹介
- 06 トピックス

- 10 直売所探検隊「あぐりポート琴浦」
- 11 読者からのお便り紹介 & 暮らしをうたう川柳
- 12 JA information
- 14 あなたもチャレンジ! 家庭菜園

- 15 シェフ永井のおすすめ
- 16 クロスワードパズル



「わかば」作文・図画コンクール

入賞作品が決定

このコンクールは、次代を担う子どもたちが、農業に親しみ農業・食料の大切さを理解し、ごはんを中心とした「日本型食生活」の良さを見直す機会にしようと、毎年JAグループ鳥取が開催しています。今回は160点の作文と352点の図画の応募があり、受賞者は、12月上旬、琴浦町のまなびタウンとうはくで、受賞者に表彰状を授与しました。

最優秀賞

鳥取県教育長賞

優秀賞

鳥取県農業協同組合
中央会代表理事会長賞

鳥取県信用農業協同組合連合会
理事長賞

全国農業協同組合連合会
鳥取県本部賞

全国共済農業協同組合連合会
鳥取県本部賞



東郷小学校 6年 下田慶治さん
「未来への種まき」



社小学校 6年
田中万純さん
「とうもろこし畑の電気柵」



河北中学校 1年
岸本愛香さん
「大収穫だ」



船上小学校 6年
西村陽菜さん
「梨の収穫」



北条小学校 1年
宮脇優斗さん
「きゅうりととまとがとれたよ」



上北条小学校 6年
遠藤貴太さん
「自然と大地の恵み」



船上小学校 5年
内山篤乃さん
「おいしいお肉をしょくたくへ」

作文の部

最優秀賞

「たくさんのありがとう」

東伯中 2年 松田 真子さん

私は、小さい頃からたくさんの農作物に触れてきました。祖父が、私や家族のためにお米や色々な種類の野菜や果物を作ってくれたからです。祖父は退職後、私のリクエストに応じて、黄スイカ、メロン、桃、リンゴ作りにも挑戦してくれました。収穫できると、軽トラにたくさん乗せて私の家まで持ってきてくれました。祖父は、私に会うと

「おい、真子ちゃん、じいちゃんの作ったメロンはうまいか。黄色いスイカは珍しいけ人にもあげないよ。」と嬉しそうに言っていました。

私は、祖父の作る野菜の中で、かぼちゃとオクラが大好きです。毎年夏になると、かぼちゃとオクラを作りその周りにオクラを飾って食べていました。甘くてとても美味しかったです。

また、毎年の田植えや稲刈りは私がとても楽しみにしている作業でした。祖父は機械で田植えをするけれど、私は手で苗を植えました。保育園の頃は、手が汚れるし足は泥だらけになるので嫌いでしたが、大きくなると祖父に教えてもらった通り、苗の列を整え、風や水に苗が流されないようにしっかりと土の中に押し込んで植えられるようになりました。

田植えが終わると、毎年苗が風に吹かれながら、田んぼの中で笑っているように見えました。私は、その苗を見ながら「早くおおきくなあれ」と心の中でつぶやいていました。

秋になると、待ちに待った稲刈りです。祖父は、父や叔父とコンバインで稲刈りをします。私は母と一緒にカマを使って稲を刈ります。稲が頬にくっついてチクチクしてすぐつかれたことを覚えています。一度父が、田んぼにはまり転んでしまったことがありました。その時はみんなで大笑いしました。

新米ができると、まずは仏様や神様に供えてからみんなで食べます。自分で作ったお米はピカピカしていてとても美味しかったです。さらに最高な事は、毎年田植えと稲刈りの後、家族みんなで焼き肉を食べる事です。私の家には、いつも季節の野菜や果物やお米があります。もうすぐなくなるなあと考えた頃に、祖父が連絡もしていないのに持ってきてくれていたからです。

でも、そんな毎日があつという間に消えてしまいました。祖父が病気になる入院することになったのです。

祖父は、入院するまでの間に、しんどいのに、私達と一緒に畑に行き、私達が困らないように、野菜の収穫の仕方やどこに何が育っているのかを紙に書いて教えてくれました。祖父はその帰り道、軽トラの中で、「真子ちゃん、じいちゃん、来年はもう作らんぞ。ごめん。」と私に言いました。私は、何と云っていいかわからなかったのです。

「うん。」
としか言えませんでした。

私達家族は、祖父が大事に育てた野菜を一つ一つ丁寧に収穫しました。里芋やさつまいもは、芋を傷つけないようにスコップで周りに穴を掘って最後の一つまで大事に収穫しました。里芋は親指くらいの大きさの物でも洗って冷凍して保存しました。

私は祖父に「ありがとう」と言った事があまりありませんでした。祖父は、私の為に、しんどいのを我慢して作ってくれていたのに、当たり前のように私は食べていました。祖父が、「美味しいか」と聞いてきたときに、「美味しいよ。ありがとう」と言えばよかったと後悔しています。

祖父が亡くなった時、棺の中にたくさんありがとうを込めた手紙と、祖父が最初で最後に育てた「星空舞」を入れました。祖父も天国でたくさん食べていると思います。
私は、当り前のように一緒に過ごしてきた家族に、たくさんありがとうを伝えたいと思います。



鳥取中央農業協同組合
代表理事組合長賞
河北小学校 3年
友定奏乃さん
「お米がなかったら」

特別賞

鳥取県信用農業協同組合
連合会理事長賞
成徳小学校 1年
上井陸斗さん
「ごはんたいだよ」

鳥取県農業協同組合
中央会代表理事会長賞
北条小学校 5年
有福達未さん
「稲刈り体験」

優秀賞

旬鮮プラザ満菜館では…

図画の部の“最優秀賞”“優秀賞”“特別賞”の16点を、
2月末まで、店内に掲示中です。
来店される際には、ぜひご覧ください。



今年の開校20周年

第8回

あぐりキッズスクール

12月16日(土)

倉吉・三朝クラス 湯梨浜・北栄・琴浦クラス

あぐりキッズスクールの修了式を倉吉市のJA本所で開きました。今年は開校20周年の節目。恒例イベントの田植えや稲刈りの他に、4月には小島よしおの記念講演、6月には鳥取県中部森林組合と一緒に作った手作りプランターでこどもピーマンの栽培、11月には収穫した星空舞やもち米をみんなで料理して食べるなど、計8回のカリキュラムを学び楽しみました。

修了式では、代表者2人が思い出を振り返り、作文を発表。山杓初鳴さんは「1年を通じて農業と食の素晴らしさを学びました。食べ物にはたくさんの人が関わっているのがわかりました」と振り返りました。

校長の上本武組合長は「植物の成長を見守り、乗馬体験で命と触れ合ったあぐり生は、家庭や学校での生活に大きな力となったはず」とあいさつし、児童40人に修了証書を手渡しました。



上本校長からの挨拶



1年間
よく頑張りました!



全カリキュラム
皆勤賞おめでとう!



農業と食の
素晴らしさを
学びました



農高生も1年間
アシスタント
ありがとうございました!



皆さんお疲れさまでした(^^)/

へ次代を担うへ

4代目の挑戦は 品質向上と規模拡大

北栄町 ブドウ生産者 清水 剛志さん

今回登場していただくのは、清水剛志さんです。清水さんは鳥取県立倉吉農業高校を卒業した後、同県立農業大学の果樹コースで2年間、ブドウや梨などの栽培技術を学び、令和5年4月に親元就農というかたちで農業を始めました。清水家は、祖母、父母と代々続くブドウ農家。剛志さんは4代目となります。「高校卒業後は企業に就職して、社会人として経験を積んでから農業を始めようと思っていたのですが、祖母の怪我をきっかけに『やるなら早い方がいい』と考えが変わり就農を決めました」と当時の状況を振り返ります。現在は経験豊富な祖母のもとで学びながら、シャインマスカットとピオーネを合わせて約20a、白ネギ約8aなどの栽培に汗を流しています。



清水さんは同JAが主催する食農体験学習「あぐりキッズスクール」の卒業生で、平成23年の第8期から3年間、地域農業の魅力と食の大切さを学びました。「田植えや稲刈り、イチゴの収穫などいろんなことが体験できて楽しかったです。自分がそっうだったように、これから子どもたちにも農業の楽しさを知りつつかけになってほしい」と話す清水さん。これからも頑張ってください。応援しています。



女性会

活動を 紹介します!!

青壮年部



12/18 女性のつどい

JA鳥取中央と同JA女性会は、倉吉市で「女性のつどい」を開き、女性会会員やJA役員約60人が参加しました。同会員がJA役員に直接意見や要望を伝え、よりよい事業運営につなげることを目的に開催。同会の福井満寿美会長が「女性会とJAが共に理解し合うことが大切。有意義な意見交換会にしたい」とあいさつをしました。

会員がJA事業の利用を通じて感じた意見や要望をJA側に提示。JA施設の運営方針や会員拡大への取り組み強化などについて活発に意見を交わしました。

意見交換後には、同会北条支部の中野美紀さんによる体験発表や「手ぬぐいで作るあずま袋作り」などの研修を行い、お互いに親睦を深めました。



あいさつをする福井会長

1/19 冬期研修会

青壮年部は盟友約30人で冬期研修会を行いました。始めにグループワークを行い、「農産物の効果的な販促活動」と「日頃の困ったこと」について話し合いをスタート。

販促活動では、SNSを使ったPR、市場との密な連携強化・情報発信、それを実行できるJA職員育成などの意見が挙がりました。困ったことでは遊休農地・鳥獣被害の増加、生産者の高齢化といった日々感じている問題を共有。次回研修会で解決策を話し合っていきます。

レクリエーションではレザークラフトに挑戦し、慣れない革細工に苦戦しながらも、楽しくカードケースなどを作成し、親睦を深めました。



グループワークの様子

12/25 真っ赤な宝石 ハワイいちご 出荷中です



集荷場はイチゴの良い香りに

羽合専部会は、湯梨浜町でイチゴの査定会を開き、生産者全員で出荷基準や目ぞろえ、今後の栽培管理を確認しました。寒波で甘さが増し、果実肥大も例年並みに推移。食味も良好な出来栄となりました。同部では朝収穫したものをその日のうちに

J A直売所で販売。出荷は5月下旬まで続きます。同部では7戸が38.3aで「章姫」「紅ほっぺ」「とっておき」の3品種を栽培。山下英夫部会長は「苗づくりに苦労したが上々の出来上がり」と話しました。本年度は2万6,000パック（1パック260～290g）、1,320万円の販売を目指します。

12/19 北条シャインマスカット クリスマス出荷で高値販売に



大きなシャインマスカットにフルーツネットを被せる石宝部長

北条支所ぶどう生産部は、クリスマス需要に合わせ9月から冷蔵貯蔵していたシャインマスカットを関西の市場に出荷しました。付加価値を高め有利販売につなげます。

ブドウは、1房700～800gの秀品だけを出荷。同部役員が

2房ずつ化粧箱に詰め、20箱を用意しました。貯蔵期間中は、水分を補給するフレッシュホルダーを穂軸につけることで、鮮度を保っていました。

J A担当者は、「シャインマスカットの市場価格が下がってきているため、高値で販売できるよう今後も取り組みたい」と話しました。

1/23 倉吉メロン10年連続過去最高単価更新



生産者13人が参加しました

倉吉メロン生産部は、「プリンスメロン」「タカミメロン」など4品種が、1kg当たり過去最高の平均販売単価になったことを総会で報告しました。「プリンスメロン」は量販店などでの試食宣伝などで需要が高まり、平均単価677円（前年度比13円増）と、10年連続で過去最高を記録しました。令和5年度は生産部全体で、69.5tを出荷し、販売金額4,180万円を計上しました。今年度は、地元の販売強化へ向けて、J A直売所でフェアを開くことを承認しました。出荷量は70t、販売金額は4,020万円を目指します。

佐々木敬敏部長は「生産者が減らないように産地を維持していきたい」と話しました。

1/23 第24回オリジナル野菜友の会総会



総会の様子

オリジナル野菜友の会は、北栄町で第24回総会を開きました。

生産者や行政、J A関係者約30人が参加。同会では29人が「ミディトマト」「イエローミミ」を栽培しています。

総会では、令和5年度の事業報告や6年度の事業計画などについて協議しましたが、今年度は夏の猛暑の影響で収量は減少しましたが、平均単価は1kg当たり867円（前年対比116%）で昨年を上回りました。来年度は、作付面積3ha、販売量90t、販売額7,060万円を目指し、関西方面に向けて出荷します。

役員改選では会長に手島文平さん、副会長に篠津庸介さんを選任しました。

1/15 甘くてみずみずしい! 倉吉市特産 ゆきっこ大根 シーズン到来

倉吉市で、ゆきっこ大根生産部が栽培する「ゆきっこ大根」の収穫作業がピークを迎えました。雪のように色が白く、きめ細やかな肌が特徴の特産品。ほ場では、長さ30cm程度に育った大根を次から次へと抜き取っていました。大根は、葉付きのまま鉢巻を付け関西市場、県内市場へ出荷しました。

「ゆきっこ大根」は全国的にも珍しいハウス栽培。有機肥料栽培で減農薬に努め、県特別農産物認証制度にも認可されています。

味がしみ込みやすく、葉が柔らかいのが特徴で、おでんや煮物の他、辛みが無いことからサラダにも適しています。小谷彰仁部長は「他のダイコンとの違いが一番わかるのはサラダ。やわらかくて甘みがある」と話します。

同部は、高齢化と共に部員が減少傾向。今年は7戸が80aで栽培し、4,000ケース（1ケース10kg）を出荷し、400万円の販売を目指します。畑からテンポよく大根を抜き取る小谷部長



畑からテンポよく大根を抜き取る小谷部長

1/18 梨Born「県下若手梨 生産者交流会」開催



松崎駅南梨団地のジョイント栽培を視察する若手生産者ら

J A鳥取中央の若手梨生産者交流会「プロジェクト梨Bornの会」が東郷選果場で開きました。今回は初めて県下3 J Aの若手梨生産者が一同に集まり、梨生産者、行政、J Aら約100人参加。生産組織の枠を超え、最新の情報を共有し、親睦を深め、産地振興と担い手確保の意識を高めることを目的として開催しました。

東郷のジョイント梨団地を現地視察し、梨新品種育種や新甘泉ジョイント栽培の花芽確保などの研修を行いました。事例発表では、倉吉梨生部の門脇広行指導部長が「産地体験会などの交流を通して、生産者と参加者の対話が有効に働く」と新規就農の受け入れ体制の構想を示しました。グループワークでは、「今後儲かるためのPR」として、梨農家の普段の生活を知ってもらい、ストレスフリーな職種であることなど、魅力を前面に出したSNSによる発信の必要性を挙げました。

1/19 接木式を開催 総合育苗センター



接木作業の様子

J A鳥取中央管内の総合育苗センターで、特産のスイカとメロンの接ぎ木作業がスタートしました。

19日に開いた接ぎ木式では、J A関係者、接ぎ木作業員28人が参加しました。

同センターでは、15人体制で作業員が手作業で1日約8,000本の接ぎ木作業を行い、ポットに苗を植え育苗します。

今年度の供給計画は、スイカ苗約26万本（作付面積66ha）、メロン苗約2万4,000本（4.4ha）、その他果菜苗と白ネギチェーンポット苗約5万7,000本（15.9ha）を計画。

2月25日にスイカ苗、3月1日にメロン苗とその他果菜苗、15日には白ネギ苗の供給がそれぞれ始まります。



いつでも
そばに

みんなのJA

12/27

春高バレー出場校を特産品で応援

J A 鳥取中央は全日本バレーボール高校選手権大会（春高バレー）に鳥取男子代表として7年連続7度目で出場記録を更新している、県立鳥取中央育英高校に特産品を贈り激励しました。

同 J A の上本武組合長は、県ブランド米「星空舞」10kg、子会社の鳥取東伯ミートの「豚肉」のほか、同 J A 役職員による寄付金を同部の上野真道主将に手渡し、「J A 役職員全員で応援している」と声を掛けました。試合では、5連続得点を決めるなど粘り強い試合運びがあったものの、初戦突破はなりませんでした。



毎年 J A 鳥取中央は鳥取育英高校男子バレー部を応援しています



倉吉市教育委員会の小椋博幸教育長(中央)と女性会会員

12/14

倉吉地区女性会がお米・雑巾を寄贈

J A 鳥取中央の倉吉地区女性会（河北・倉吉・大鴨・久米支部）は令和5年12月3日、社会貢献活動の一環として同市社会福祉協議会へ雑巾300枚とお米110kgを寄贈しました。14日には、同市教育委員会へ雑巾511枚を贈呈。各地域の小中学校などの清掃活動に利用されます。

同会の福井満寿美会長は「一枚一枚心を込めて雑巾を作製しました。会員たちの思いと温もりを感じてもらえたら嬉しいです」と話しました。

5年12月27日と6年1月9日には、関金支部が同地区の学校などの施設へお米26kgと雑巾168枚を寄贈しました。

1/4

冬の特産品付定期貯金キャンペーン

J A 鳥取中央金融部は倉吉市の J A 本所で「冬の特産品付定期貯金キャンペーン抽選会」を行いました。募集期間は令和5年11月16日から12月29日までで、新規の定期貯金契約者を対象に10万円ごとに1本の抽選権を付与。2,148口の抽選権の中から厳正に66本の当選者を決めました。賞品には「すき焼き用鳥取牛」や梨「あたご」、長芋「ねばりっこ」など鳥取県を代表する特産品を用意。当選発表は同 J A のホームページに掲載し、賞品は、各支所などから当選者に届けられました。



当選おめでとうございます！



鹿さんも一緒に記念撮影に入ってくれました

1/10~24

ほのぼの温泉旅行で宮島を満喫

J A 鳥取中央では、東伯支所を皮切りに8班に分け全支所でほのぼの温泉旅行を行いました。

今年は、改装されたばかりの大鳥居がある厳島神社を参拝したあと広島名産のカキや穴子料理を堪能。2日目は、創建350年の岩国錦帯橋を観光し岩国寿司も楽しみました。

今年も多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。

女性会の活動

12/21

フラワーアレンジメント教室 大鴨支部

大鴨支部は倉吉市で、フラワーアレンジメント教室を開き、会員19人が参加しました。

（旬花キシダの岸田泰孝さんの指導のもと、用意された「枝若松」や「葉ボタン」、「シンビジウム」などの花々を容器に挿し、お正月にピッタリのフラワーアレンジメントに挑戦。参加した会員は「中心から外側に向けて広がるような、立体的な配置にするのが難しかったけど、すごく楽しめた。玄関先に飾って新年を迎えたい」と話しました。



フラワーアレンジメント教室の様子

12/26

正月用生け花教室 関金支部文化部

関金支部文化部は、倉吉市で正月用の生け花教室を開き、会員12人が参加しました。

同会員の泉公子さんが講師を務め、お正月を代表する「千両」や「菊」、「葉ボタン」などを使って、花材の特徴や生け方のポイントを指導。

会員たちは、新年への願いを込めて花木を生け、華やかで高級感溢れる作品に仕上げました。



生け花教室の様子

コスモスの会活動

助け合い組織コスモスの会は、地域住民を対象にミニデイを開きました。ミニデイは、参加者の社会参加の促進と身体機能の低下防止、また参加者同士が交流を深め、気軽に助け合える環境づくりになればと定期的に開催しています。

1/16

羽合支部

羽合支部では、会員含めて17人が参加。懐かしい歌謡曲に合わせて座ったまま無理なくできる体操で体をほぐした後、会員たちが点てたお茶や作った蒸しパンで参加者をもてなしました。折り紙にも挑戦した参加者は「楽しい時間を作ってくれた会の人たちに感謝したい」と笑顔で話しました。



ストレッチ体操の様子

1/30

北条支部

北条支部は、同会員含め21人で昼食を取った後、会員たちによる懐かしい絵本の読み聞かせやゲームを楽しみました。「色合わせドミノ」では9色に色分けされた45個のパイを同じ色同士並べ、手持ちのパイが無くなる早さを競うゲームを体験。リズムに合わせて指を動かす脳トレにも挑戦した参加者は「楽しい時間を過ごせた。次回も元気に参加できるように健康には気を付けたい」と話しました。



「色合わせドミノ」で楽しむ参加者



こちらの圃場4アールに7月種を撒き、昨年の、暑い夏、水やり、害虫対策など本当に大変でした(笑)ようやく200株くらい出来上がりました。なるべく有機肥料を使うようにしています。隣にはそら豆(お多福)も植えてますよ。



紫キャベツは、全体が紫色で葉を剥くと、中からいっそう色鮮やかな紫色の玉が出てきます。この紫色はアントシアニンという成分で、ポリフェノールの一種です。活性酸素を取り除き、酸化の働きを抑える抗酸化物質です。保存期間は2週間くらい。キャベツより葉が厚くパリッとした食感が楽しめます。酢を加えると発色がよくなり、酢漬けにするのもおすすめです。また炒め物にも使用できます。



直売所で人気があります!

畑10aで今は白菜、紫キャベツや大根など、季節野菜を作り、米は60a、主人と一緒に忙しくしています。
野菜は自家消費なんですけど、多く採れたら親戚、知人そして直売所にも持っていく予定です。
出荷する限りはもちろん汚い物は出せません。昨年は蛾の幼虫で大変でした。なるべく消毒は避けたいのですが、決められた中で安全に薬剤を使いたいと思っています。

直売所デビューは、退職後、母親から直売所への出荷を勧められました。当初はその気はまったく無かったです。ところが近所周りが皆さん出荷されているのを見て、自分もという気持ちになり出荷を始めました(笑)
紫キャベツは直売所の野菜部会の指導で作ったキャベツで、その紫色が店内でもひときわ目をひきます。この店への想いとしては、私自身が生産者であり

消費者でもあり、両方の立場からこの店が使いやすい場所になればと思っています。歳を重ね生まれ育った光みつで鰻絵(こて)の観光ガイドも主人とやらせていただいています。これから先、米作り、野菜作りも何年出来るのか分かりませんが、主人と二人三脚でやって行こうと思っています。

紫キャベツで華やかな食卓に!!

琴浦町光

豊嶋 とよしま

順子 じゅんこ さん

ホワイトデーに 直売所のイチゴは いかがですか?!

読者からの お便り紹介

今月もたくさんのお便り
ありがとうございました。

今月のお題

あなたにとっての
元気の源

を教えてください。

毎晩、お風呂の中
で好きなドラマを
見ることです。長
風呂になって家族
に叱られます。
(むなげコンディショナーさん)

食べることが大好
きで、栄養バラン
スを考えながら
ネット検索したり
して作っています。
(ポジティブあばさん)

朝、10分間のテ
レビ体操を365
日行っています。
(マーチャンさん)

推しのDVDを観
ればすぐに元気に
なって、何でもで
きそうな気がし
ます。
(カニミズビューティーさん)

旦那さんが作って
くれるお弁当♡
(甘え上手はほめ上手さん)

妻と10月に産ま
れた息子です！元
気な顔、笑顔が元
気の源です!!
(ひーろーさん)

しっかり食べて、よ
く寝ることです！
(黒髪のじじさん)

毎朝のウォーキン
グです。農道をぐ
るりと2周してい
ます。(倉本さん)

疲れた時の「黒に
んにく」です。つ
いつい食べ過ぎ
て、主人に止めら
れます。
(まりりんさん)

【次号のお題】
「あなたの今でも
ドキドキすること」
たくさんのお便り
をお待ちしております。

暮らしと川柳

課題「福」

鈴木 公弘 選

福引でお米が当たる米農家
正月は大きな声で福笑い
幸福と気づかず余所見する大人
福の神八方開けて待ってます
福来るを信じて願う初詣で
にっこりと笑えば福が来るという
恵まれて小さな福にグチを言う
お多福に似て来てうれし幸せだ
被災地へ降りてください福の神

倉吉市 伊垢離二郎
琴浦町 倉本 清明
倉吉市 小谷 美仙
湯梨浜町 谷本 真樹
倉吉市 高多 和弘
湯梨浜町 松家 佳世
倉吉市 山崎恵美代
倉吉市 山松みち子
湯梨浜町 川口 亜矢

【今月の佳吟】
新春の窓開け福を呼びこもう

湯梨浜町 志田美智子

(評) 新年早々に「令和六年能登半島地震」や飛行機事故故に見舞われ、多数の犠牲者が生まれた。お悔やみとお見舞いを申し上げたく思う。政権党の「政治とカネ」問題も騒々しい、正直またか…と嫌気がさす。悪人や貧乏人が飛び込みそうで、窓を開放して新春の空気を吸う事すら気が引ける。

さすがに幸福だという川柳はわずかだった。生活環境が違えば幸福基準も違う。明日が見えればよしとすべきではないだろうか。真紅の衣をまとった笑顔の福の神に出会いたいものだ。(投句総数99)

※次号の課題は「税」です。 締切2月26日(月)必着

住所、氏名(雅号もフルネームをご記入下さい)、電話番号、作品(人三句以内を、裏表紙にある応募用ハガキでお送りください。応募をお待ちしております。ペンネームでの投稿は無効となりますのでご注意ください。

◆今後の課題 「困む」 締切3月25日(月)予定

JA全農とっとり・JA中央サービス

2024

新春ドリムフェア

とき **2/23** 祝金 9:30~14:30 • **24** 土 9:30~14:00

ところ **大栄すいか統合選果場**

ご来場記念品進呈 各日先着 **500名** 名様

農機・自動車・ガス 合同展示会



Rinnai 乾太くん

から簡単申し込み!

JAマイカーローン

特別金利キャンペーン

キャンペーン期間 2024年2月1日(木)~10月31日(木)

最軽減後金利

変動金利型 年 **1.1%**
店頭標準金利 年2.1%

固定金利型 年 **1.8%**
店頭標準金利 年2.8%

金利引下げ条件

引下げ条件	引下率
① JA中央サービスで借入された方	※0.8%
② JAに給与振込または年金振込の指定をされている方(※お支払は前月に指定される方)および予約者	
③ JAバンクローン(通称・マイカーローン)期間中は店頭標準金利5年以内の方	※0.5%
④ JAカードもご利用されている方(または新規申込みの方)	
⑤ インターネット申込受付された方	
⑥ JA加盟店提携店からの紹介	
⑦ 子育て支援(児童手当は所得の22歳未満のお子様の人数に10%加算)	
⑧ 定期預金(契約額30万円以上)・新築契約の方	※0.3%
⑨ 60歳以上の方	
⑩ インターネットバンクの活用者(期間中は)	
⑪ 借入額500万円以上の方	※0.1%
⑫ 借入額500万円以上の方	※0.2%

※表示金利は、2024年2月1日から2024年10月31日にお申し込みいただいた方への適用金利です。
※適用金利は店頭標準金利の優待により削減させていただきます(※詳しくはご来店ください)。

マイカーローンのご相談なら、JAバンク鳥取へ!
「JAとの取引はこれから」というお客様もお気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

JA鳥取中央 TEL.0858-23-3052

インターネット申込受付中! <https://ja-netloan.jp>

返済シミュレーション インターネット申込み JAホームページ

JAバンク鳥取は地域農業をサポートします!

農業近代化資金

令和6年2月1日(木)~令和7年1月31日(金)の期間中にJAでお借入の方へ

1件100万円以上お借入の方は

ポイント1 最長5年間 利息軽減 最大年 **1%**

ポイント2 全期間で 保証料負担 **0**

お借入額500万円あたりの金利・保証料支払例(概算金額)

金利	保証料	合計
金利 180,000円	保証料 30,000円	210,000円
金利 64,469円	保証料 0円	64,469円
合計 244,469円	合計 30,000円	274,469円

※お借入期間5年・元金0円・年1回返済の場合
※金利は年1.20%、保証料は年0.45%で計算しております。(令和5年12月1日現在)

お使いみち

- 農業用施設の建築、購入、改良、復旧
- 農業用機械の購入
- 家畜の購入または育成
- 長期運転資金等
- 小規模(事業費1,800万円まで)な農地の改良、造成、復旧(復旧については認定農業者のみ)

お借入から最長5年間、最大1.00%までのお借入金利をJAバンクが負担いたします。
※2.本末お借入者が鳥取県農業用基金協会に支払う保証料の全額をJAバンクが負担いたします。

●お問い合わせは JA鳥取中央 金融部融資課または各支所金融課へ



あぐりキッズスクール

第21期 入校児童募集!

JA鳥取中央は、未来を担う子どもたちに農業体験を通して「農業の大切さ」「食べることの大切さ」「いのちの大切さ」を伝えるため、各種関係団体と連携をはかり、食農体験学習に取り組んでいます。

- 実施期間** 2024年4月～12月(原則土曜日の午前中開催)
- 対象者** JA鳥取中央管内の小学生新3年生～6年生(現2～5年生)と、その保護者
- 募集定員** 40名(20名×2クラス) ※定員オーバーの場合は抽選
○倉吉・三朝クラス ○湯梨浜・北栄・琴浦クラス
- 入校費用** 6,000円(子ども向け農業雑誌「ちやぐりん」の年間購読料も含まれます)
保護者の方が組合員でない場合は、別途2,000円の組合出資へのご協力をお願いしております。(開校式時に受付)
- 申込方法** JA鳥取中央ホームページ「あぐりキッズスクール入校申し込み」受付フォームに必要事項を入力して送信してください。
- その他**
 - ① 全てのカリキュラムを親子参加とし、現地集合、現地解散で行いますのでスクール生の送り迎えをお願いします。
 - ② 活動の記録として、写真の撮影をいたします。撮影した写真は予告なく広報誌やホームページなどに掲載する場合があります。また、テレビ、新聞などのメディアが取材し、報道される場合もあります。予めご了承ください。



応募
期間

申し込み受付開始

2024年 3月12日(火) ～ 2024年 3月19日(火)

JA鳥取中央ホームページ➡



主催/ JA鳥取中央 後援/ JA鳥取県中央会・(一社)家の光協会・鳥取県中部森林組合 特別後援/ 新日本海新聞社

お問い合わせは事務局へ

事務局/ JA鳥取中央 総務部 広報課 TEL23-3012 FAX23-3070

※個人情報の使用については『あぐりキッズスクール』運営に関する事以外には使用しません。

JA鳥取中央 女性大学 第11期生 ルミナール 受講生募集



JA鳥取中央ルミナールは、鳥取県中部地区(倉吉市・三朝町・湯梨浜町・北栄町・琴浦町)在住の18歳～概ね55歳までの女性を対象としてJA鳥取中央生活課が運営をしている講習です。

受講期間 令和6年5月～12月 合計7回

受講料 6,000円 そのうち1,000円をJA鳥取中央女性会年会費に充て、女性会に入会となります。(既会員の方は受講料5,000円)

※受講料は第1回の入学式の際に現金で徴収いたします。
※カリキュラムの内容により、別途負担金をいただく場合があります。

募集締切 令和6年4月12日(金) 17:00まで



生後5か月以上のお子様は有料で託児をご利用いただけます(要申込)

カリキュラム(予定) ※都合によりカリキュラムの内容や順番が変更になることがあります。

第1回 5/9	入学式・オリエンテーション	第5回 10/9	県内修学旅行(フルーツ狩り)
第2回 6/12	スイカ選果場&スイカハウス見学・試食	第6回 11/13	収穫体験(白ネギ)
第3回 7/27	焼き肉のたれ作り&焼き肉ランチ(土曜授業:親子参加OK)	第7回 12/20	卒業式&クリスマスリース作り
第4回 9/18	ライフプラン講習&ピラティス	定員 最大20名 新規申込みの方を優先	

お申し込み
問い合わせ

JA鳥取中央 生活課 TEL 0858-23-3032

倉吉市越殿町1409 <https://www.ja-tottorichuou.or.jp/>

※個人情報の取り扱いについては、JA鳥取中央女性大学運営ならびに女性会活動、JA鳥取中央の各種サービスの提供・充実を図ること以外には使用いたしません。

お申し込み➡



JA鳥取中央 葬祭センター

TEL(0858) 47-0983
FAX(0858) 47-0981

☎0120-80-9831 通話料無料 24時間受付



メモリアルホール
報恩舎
〒682-0017
倉吉市清谷町2丁目143
TEL(0858) 47-4300
FAX(0858) 47-4320



メモリアルホール
福本
〒682-0604
倉吉市福本220-1
TEL(0858) 48-2100
FAX(0858) 48-2101

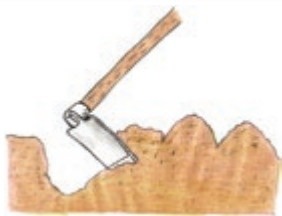


メモリアルホール
あじさい
〒689-2303
琴浦町徳万282-13
TEL(0858) 53-1184
FAX(0858) 52-3943

あなたもチャレンジ! 家庭菜園

土のリフレッシュ

新しい年を迎え本格的な野菜栽培を前にして、本年の色々な野菜等の取組みを企画しておられることでしょう。昨年はミニトマトの栽培がうまくいったので、本年は中玉と大玉トマトの栽培にチャレンジしてみよう、昨年はキュウリの収穫量が少なかったの、本年はネットを使ってキュウリ栽培の改善に取り組もう等々。しかし、野菜栽培で忘れがちなのが「土のリフレッシュ」作業です。今回は冬期間に取り組むべき「深耕」、「天地返し」などを紹介します。《初心忘れるべからず》です。是非、取り組んでみて下さい。



深耕

野菜類の栽培を続けると、表面の土が平らになって硬くなってきます。その対策として、冬の間に深く耕し土を寒気にさらして風化させると、土の排水や酸素供給に有効です。

単粒構造

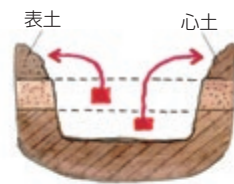


団粒構造



有機質資材の投入

土をふかふかにすることによって、肥料や水の供給、また、根の張りが良くなり、野菜類の生育が改善されます。そのためには堆肥やそれに代わる有機物（稲わら、腐葉土など）を十分に施すことにより、土の団粒化が促進されます。



表土 心土



天地返し

野菜類などを長く栽培すると、表土に養分が蓄積し、土壌病害や害虫なども増えます。天地返しは、表面から30cm程度の表土(天)と、その下の心土(地)を入れ替える土壌改良法です。



毎月
第2水曜日
開催!

JA鳥取中央 就農相談会

新規就農を検討されている方・農業に興味がある方
ぜひ、お気軽にご相談ください!!

農業に興味があるけれど、実際にどんなことをすればいいの?

土地も農機もないが、農業は始められるの?

就農に関する助成金の制度はあるの?

日時:3月13日(水) 13:30~16:00

JA鳥取中央 本所 2階(第2会議室)

※相談会の参加には事前申し込みが必要です。まずはお電話を!



■営農支援課 農業人材紹介センター

☎0858-24-6429

表紙の写真説明



今月の表紙は、JA鳥取中央白ねぎ生産部の大江健太さんです。関金で白ネギと水稻の複合経営をされています。この日は雪がまだ畑に積もっている中、ご家族や従業員の方と一緒に白ネギの収穫中でした。関金の白ネギは、黒ぼく土で育てるためみずみずしく甘いのが特徴。さらに

おいしくなるよう大江さんは、適切なタイミングで土あげや防除していると言います。おすすめの食べ方を聞くと、今の時期はもちろん“鍋”、あとはお好み焼きのキャベツの代わりにぶつ切りにしたネギを入れた、“ねぎおこ”なんだとか。「雪に埋もれてもっと甘くなっています。たくさん食べてもらえたら!」とコメントをいただきました。



シェフ永井 のおすすめ



なが い とも かず
永 井 智 一
茨城県笠間市にある
「天晴(旧キッチン晴人)」
オーナーシェフ

スペアリブと新ジャガのカレー煮

材 料(3人分)

スペアリブ……………300g	カレー粉……………小さじ1
ショウガ……………適宜	水……………200ml
ネギ(青い部分)……適宜	料理酒……………200ml
新ジャガ……………2個	みりん……………100ml
スナップエンドウ…適宜	しょうゆ……………100ml
ニンニク……………1片	砂糖……………大さじ1
サラダ油……………大さじ1	ローズマリー…1本

A
た
れ



作り方

- (1) 鍋にたっぷりの水とショウガ、ネギを入れ、スペアリブを柔らかくなるまで下ゆでする。新ジャガは皮をむきラップにくるんで電子レンジ(600W)で竹串が通るくらいまで3分程度加熱し、8等分に切る。スナップエンドウはゆで、ニンニクはつぶしておく。
- (2) フライパンにサラダ油を熱し、ニンニクとスペアリブを入れる(1のショウガ、ネギは香り付けのため使わない)。両面に焼き色を付け、新ジャガを入れる。
- (3) Aを(2)に入れ強火にかける。たれを絡めながらとろみが付くまで煮込む。
- (4) 器にスペアリブと新ジャガを取り出して盛り付け、スナップエンドウを飾り、残りのたれをかけて出来上がり。

※キリトリ

●アンケートにお答えください。

「ドリームちゅうおう2月号」良かった記事は?(複数回答可)

- | | |
|--|---|
| ☐ 表紙 | ☐ 直売所探検隊 |
| ☐ 特集 | ☐ 読者からのお便利紹介 |
| ☐ あぐりキッズスクール | ☐ 暮らしをうたう川柳 |
| ☐ 次代を担う | ☐ あなたもチャレンジ!家庭菜園 |
| ☐ 青壮年部・女性会の活動紹介 | ☐ シェフ永井のおすすめ |
| ☐ トピックス | ☐ クロスワードパズル |

良かった理由:

●クロスワードパズルに応募される方はお書きください。

(※応募されない方は空欄で構いません。) ※クロスワードの

「クロスワードパズル」の答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

正解者の方には、
抽選で「神の笑み」
をプレゼント致します。

●次号のお便利のお題「あなたの今でもドキドキすること」を教えてください。また、「暮らしをうたう川柳」への応募、JA鳥取中央グループに対するご意見・ご要望など、ご自由にお書きください。

(ペンネーム:)

※ドリームちゅうおう誌面にて発表することがありますのでご了承ください。

※キリトリ

JA鳥取中央 特別金利定期貯金 退職金定期貯金 スペシャルスクラム

期間: 令和6年2月1日(木) ~ 令和6年5月31日(金)

※ただし、上記期間内において10億円に達した時点で取扱を終了いたします。

募集総額

預入期間: 1年のみ

100万円以上の新規お預け入れ

10億円限定

年金振込のお客様
(予約含)

店頭金利 + 0.50%

上記以外のお客様

店頭金利 + 0.30%



詳しくはお近くのJA窓口までお問合せください

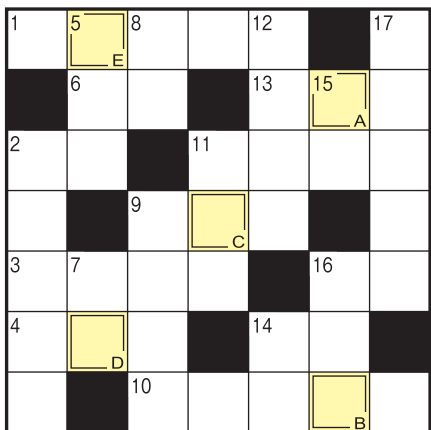
JA鳥取中央
金融部 金融企画業務課
TEL 0858-23-3047



アタマの体操 クロスワードパズル

今月のプレゼントは
神の笑み(三朝神倉大豆どら焼き)

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



A B C D E
□ □ □ □ □



1月号の答え

シユプール

タテのカギ

- 2 歌のうまさを競うイベント
- 5 釣りで使う擬餌針のこと
- 7 舌で感じ取るもの
- 8 日本一高いものは3776mあります
- 9 「峠の——」は群馬県・JR横川駅の名物駅弁です
- 11 人や車が行き来する道のこと
- 12 このような役を演じられるとは役者——に尽きます
- 14 ものを記憶する器官
- 15 ホルスタイン、ジャージーといえば
- 16 寄せ書きに使ったりサインをもらったり
- 17 ホワイトデーに贈ることもある、ふわふわと軟らかいお菓子

ヨコのカギ

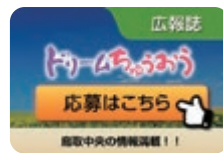
- 1 3月下旬から4月上旬までの学校の休暇
- 2 イエスの反対語
- 3 俳句や和歌で規定より音数が多いものこと
- 4 いいかげんなことはしません
- 6 海に潜って貝などを採ります
- 9 どこからか梅の花の——が漂ってきた
- 10 卒業生が校長から卒業——を授与された
- 11 捕手とバッテリーを組みます
- 13 原稿——、投票——
- 14 雨宿りのときに借ります
- 16 姫路や彦根、松本のものが有名

応募要項

下記「応募ハガキ」に、クイズの答えをお書きの上、応募締切までに切り取ってポストへ投函するか、各支所へお持ち下さい。
※通常ハガキ・FAX・メール・HPからも応募可能です。クイズの答えの他「良かった記事・住所・氏名・電話番号」をお書きの上ご投函下さい。

- 応募締切 2月26日(月) 当日消印有効
- 応募先 〒682-0867 鳥取県倉吉市越殿町1409 JJA鳥取中央 広報課宛
- FAX 0858-23-3070
- Eメール kouhou@ja-tottorichuou.or.jp

※当選は商品の発送をもってかえさせていただきます。※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。



HPでも応募できます



伝える、支える。
農業が変わる。

日本農業新聞
食料安保大綱策定を
基本法改正案の審議開始
を機で新聞紙面を
大幅刷新

購読料 月極
2,623円 (税込)

購読のお申し込みは、各支所 組合員課までお問い合わせください。

中四国版
紙面には、JA
鳥取中央の記事が
随時掲載されて
います!
ぜひご覧ください!!

お近くの新聞販売店
から毎日お届けします。

購読料 年額
8,782円 (税込)

誌代1年分を
年間予約として
購読料をお支払い
いただくと普通月号
1か月分が無償
となります

※原則として、年間予約購読(前
納)の中途解約はできません。
※1冊からでもご購読できます。

ペキリトリ

郵便はがき

料金受取人払郵便

倉吉局
承認
872

差出有効期間
2025年2月
7日まで
切手不要

✂キリトリ

倉吉市越殿町1409

鳥取中央農業協同組合

総務部
広報課
宛

住所

氏名

電話番号

※個人情報については、プレゼントの発送、及び「ドリームちゅうおう」の紙面作り以外には使用しません。